

## 2022 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 赤穂市立原小学校 ] 担当教諭名 [ 大田 直京 ] ( 6年1組 8名 )

相手国・地域 [ メキシコ ]

海外学校名 [ Comunidad Educativa Yaxunah ] 担当教諭名 [ Karina Abreu ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	心をつなごう アートマイル	43
	国語	私たちにできること	9
	図画工作	アートマイル制作	4

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	A world with full of peace and justice, a world without discrimination and racism
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	現代においても地域によっては戦争や紛争で平和が脅かされたり、不平等な扱いを受けたりしている人々がいる。そのような現状を踏まえて、「平和と公正」を実現するために自分たちができることやこれから大人になっていく上で考えていく必要があることなどを相手国と共有し、その思いを絵で表現して伝えたい。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>相手国について調べたり、交流したりすることで、異文化や視点の違う意見に触れることで、児童達の見方や考え方が広がった。</li> <li>遠く離れた人達と1つの作品を完成させることで、アートを通して思いが通じ合う感覚を体験することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生の段階では、外国語への対応力が低く、円滑に交流が行うことができないとともに、相手国に送る資料作りにも時間がかかってしまった。</li> <li>日本側の時間割や相手国との調整等、様々な事情で見通しをもって活動をする事ができない場面があった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>「平和と公正」について考える中で、児童達は「平和」への意識は高く、「公正」への意識は低かった。交流することで、相手国が「公正」に対する意識が高いことに気付き、「公正」について考えていく機会を得ることができた。そして、人権や差別の問題に興味をもつことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国の児童や教員は当たり前のように英語と母国語を話すことができている現状を知り、英語で会話するスキルの重要性を意識することができた。</li> <li>相手国の児童と交流した際、積極的に意見を言ったり、質問をしたりする様子から学習への熱意を感じた。だから、担当する児童にはそのような力を育てるように日々の取り組みを見直したいと思った。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	5月 ～ 7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介、学校紹介の作成</li> <li>SDG16についての調べ学習</li> <li>メキシコについての調べ学習</li> </ul>	<p>メキシコの食事や文化、スポーツなどに興味をもち、各自でスライドを作成することで、異文化への理解を深めていた。</p> <p>SDG16について調べることで、世界の現状について進んで把握しようとする姿が見られた。</p>	総合18 国語5
共有 相手と意見交換	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDG16について自分たちができることをスライドにまとめて相手校と共有</li> <li>相手校からの意見を共有</li> </ul>	<p>調べたことをまとめて、自分たちができることを具体化することで、平和な世の中にしたいという意欲の高まりが見られた。</p> <p>相手校の意見を受けて、自分たちとの違いに気付き、物事に対する見方・考え方に少し変化が見られた。</p>	総合14 国語4
融合 メッセージ作成	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画のデザイン→相手校と調整</li> <li>伝えたい思いを各自で絵に表現</li> <li>壁画の下描き</li> </ul>	一人一人が思い描く「平和」や「公正」のイメージを絵に表すことができていた。	総合6
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画の制作</li> <li>プレゼントづくり</li> </ul>	相手に思いが伝わるように丁寧な作業を心掛けて制作活動に取り組んでいた。	総合2 図工4
評価 振り返り 自己評価	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画についてのオンライン会議による意見交流</li> <li>学習の振り返り</li> </ul>	実際にオンラインで顔を合わせて意見交流をすることで、相手の思いを受け取ってもっと考えようという様子が感じられた。	総合3

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	これまでメキシコについてほとんど理解していなかったが、調べ学習をすることで、現地地で食べられているものや着られているものなど異国の文化について理解を深めることができた。
主体的に考え行動する力	4	自分達の考えをもとに壁画のデザインを主体的に考えることができた。制作活動も友達と相談しながらできた。相手国を調べる学習は進んで行うことができ、スライドを工夫して作成することができた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	自分たちの意見を素直に述べたり、相手の意見を肯定的に受け止めたりすることはできた。しかし、「この考えでいいのか」「よりよい意見はあるか」など、両者の意見について問い直したり、視点を変えて考えたりすることはできなかった。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	相手の意見を認めたり、壁画のデザインで折り合いを付けたりと協働的に活動する力の高まりを感じることもできた。
思いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	個人の考えを反映させながら全体的に調和の取れた壁画が制作できるように活動することができた。